やぶなみ
公民館だより

発行日
令和元年 12 月 12 日
発行所
小矢部市立藪波公民館
〒932－0122
小矢部市浅地 672－1
TEL61－2046
FAX　同上

館長　藤田一彦

公民館祭りでは、多くの皆さんにご協力をいただき、盛会裏に終えることができました。関係の皆さんには多大なご協力をいただき、ありがとうございました。

地域活性化事業「やぶなみ郷土史をあるく」では、１１月１０日、南部丘陵地を訪ねました。当日は好天に恵まれ、晩秋の澄み切った空気を味わいながら史跡を巡ることができました。講師を務めていただいた皆さんには、事前の準備や分かりやすい解説をいただき、ありがとうございました。実際に見なければ分からない発見や感動があり、歴史の重みを感じるとともに、私たちが住む地域に深い歴史があったことを再認識させていただくことができました。

余談ですが、高木山遺跡から安養寺に向かう途中に“千馬辻（せんまつじ）”と呼ばれていた所があります。ここは現在では畑地になっていますが、以前は蟹谷から福野（安居寺）方面に通じていた街道があったとされています。この辻について、藪波村史には、「…物資の運搬は馬によったのでこの辻で馬をとめ、（近く）に大きな松林があり、ここに憩いだのである。」と記載されています。付近は高台で、そこから小矢部川や砺波平野、はるかに立山連峰まで見渡すことができます。金沢方面から重い荷を運んで来たり、遠方から安居寺へ参拝に来たりした人々は、上り路が終わってサアーッと開けた景色を見てどんなにか癒された気分になったことでしょう。

「健康マージャン講座」については毎週土曜日開催が定例化し、回数を増やしてはどうかという声も聞かれるようになってきました。これらの事業は来年も続け、たくさんの方に参加いただいて、健康の増進に役立ったり地区の良さを知ったりする機会になればと思っています。